

第百拾貳回
同志社グリーンクラブ
定期演奏会



平成貳拾捌年
師走 己未

京都コンサートホール 大ホール



Doshisha College Song

Words by W.M. Vories

Music by Carl Wilhelm

*One purpose, Doshisha, thy name
Doth signify; one lofty aim;
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater, sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho' through the world we wander far and wide,
Still in our hearts the precepts shall abide!*

*Still broader than our land of birth,
We've learned the oneness of our Earth;
Still higher than self-love we find
The love and service of mankind.
Dear Alma Mater, sons of thine
Would strive to live the life divine;
That we may with increasing years have stood
For God, for Doshisha, and Brotherhood!*

演奏曲目



第壹幕

「Missa Mater Patris」

作曲：Josquin Des Prez
編曲：Elliot Forbes
指揮：伊東恵司

第貳幕

男声合唱組曲

「富士山」

作詩：草野心平 作曲：多田武彦
指揮：東大生

第參幕

男声合唱とピアノのための

「三つの時刻」

作詩：丸山薫 作曲：三善晃

第肆幕

芭蕉の句による無伴奏男声合唱曲

「月に詠ふ」

作曲：新実徳英
指揮：清水敬一

二群の男声合唱とピアノのための

「路標のうた」

作詩：木島始 作曲：三善晃
指揮：伊東恵司 ピアノ：萩原吉樹

学校法人同志社のパートナー
(株)同志社エンタープライズ(学校法人同志社 100%出資)
損害保険・生命保険代理・マンション斡旋・施設管理
京都市上京区烏丸通上立売上の柳園子町 339 番地
TEL(075)251-3027 FAX(075)251-4044



同志社関連書籍・グッズを多数
取り揃えておりますので是非、
お立ち寄りください。

同志社大学今出川キャンパス
ハリス理化学館同志社ギャラリー内
TEL(075)251-2716 FAX(075)251-2736
営業時間：10時～17時(ギャラリー入館 16:30 まで)
閉館日：月曜日、祝日、企画展を開催しない
日曜日、夏期休暇、年末・年始

コンサートビデオ 撮影・制作



ブルーレイ



DVD



CD

各種制作

本日も撮影中

本日コンサート撮影通算 336回目

最新ハイビジョンカメラ使用
高画質 高音質



ビデオ工房スピカ

スピカは乙女座の1等星

〒563-0036 池田市豊島北2-3-23 電話 072-763-2510 FAX 763-2513

代表者 藤田和久 同志社グリーンクラブ 昭和44年卒 ホームページURL www.spica-video.ne.jp

名月や



御挨拶

第百拾貳回同志社グリークラブ定期演奏会



幹事長 中川 大治郎

本日はお忙しい中、第112回同志社グリークラブ定期演奏会にご来場頂き、誠にありがとうございます。私共の一年間の集大成であります定期演奏会を、今年も多くの皆様にお聴きいただけますこと、部員一同、心より嬉しく思っております。また、多くの方々からの温かいご支援とご理解があり、ここ地元京都コンサートホールにて盛大に開催できますことを団員を代表致しまして厚く御礼申し上げます。

今年一年を振り返ってみますと、激動ではありながらも充実した年だったように思います。東西四大学合唱演奏会、サマージョイントコンサート、合唱コンクール、多数の依頼演奏…。音楽には多様な価値観があるからこそ壁にぶつかり、思い通りにいかないことがありながらも54人が切磋琢磨しあい、一人ひとりが真剣に音楽と向き合いながら112年目を作り上げてきました。また今年2月には実に15年ぶりとなる海外公演「マレーシア演奏旅行」を行いました。海外で演奏することの経験や意味深さが、それからのクラブ活動においても大きな財産となり糧となりました。今年一年は、同志社グリークラブが大きく飛躍した年であったように思います。

このような活動が送れましたのも、私共の活動へのご理解とご期待を寄せてくださる多くの方々のご支援の賜物にほかなりません。恵まれた環境で日々歌えることに感謝し、私共は今日も同志社グリークラブのモットーである「聴衆と一体となった音楽」を胸に演奏させていただきます。皆様に楽しんでいただける演奏会になれば幸いです。

最後になりますが、当演奏会を開催するにあたり、技術的・精神的にご指導くださいました諸先生方、いつも多大なるご支援を下さいますOBの皆様、そして本日会場にお越しいただきましたお客様をはじめ、私共の活動を支えて下さいました全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

本日はどうぞ最後までお楽しみください。





学校法人 同志社 総長 大谷 實



第112回同志社グリークラブ定期演奏会が、京都コンサートホール大ホールにおいて盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

ご案内のとおり、同志社グリークラブは、1904（明治38）年の創部以来の歴史と伝統を有し、常に精力的に合唱活動を行ってきた同志社を代表する名門クラブであります。今年度も第65回東西四大学合唱演奏会への参加や第71回関西合唱コンクールでの金賞受賞など精力的に活動を展開しております。また、学内でも様々な式典において演奏を披露しており、今や同志社大学には欠くことのできない存在となり、総長として心から敬意を表する次第です。

本日の演奏会においても、創部112年の歴史と伝統がかもし出すGleeful Moodを、心ゆくまで御堪能いただけるものと確信しております。

この日のために、厳しい練習を重ねて来た部員諸君の努力と、彼らを支えて来られた書先生、先輩、関係者の皆様に改めて敬意を表しますとともに、今宵の合唱が、ご来場の皆様の心に深く響き渡り、神の恵みが豊かにありますようにお祈りいたします。

同志社大学 学長 松岡 敬



このたび、第112回同志社グリークラブ定期演奏会が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

同志社グリークラブは、諸先輩方ならびに現役部員の並々ならぬ努力により、長きにわたって輝かしい歴史と伝統を築いてきました。今年の10月には第71回関西合唱コンクールで金賞を受賞、2月にはマレーシアのイスカンダリア王宮にて世界初となる御前演奏会を行うなど、精力的な活動を行っております。今年もこの定期演奏会が開催されることを学長として大変嬉しく思います。

本日の演奏会は、日頃の練習の集大成です。1年の総決算に相応しい熱のこもったステージを繰り広げ、人々の心を動かすような歌声を披露してくれることを大いに期待しております。そして、観客の皆様に感動をお届けすることができれば、これに勝る喜びはございません。

最後になりましたが、お忙しい中ご来場いただきました皆様をはじめ、演奏会の開催にご尽力くださいました諸先輩ならびに関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、本日の演奏会の成功と同志社グリークラブの益々の発展を心よりお祈りいたします。

同志社グリークラブ 顧問 岸 基史



本日は「第112回同志社グリークラブ定期演奏会」に御来場いただき、誠にありがとうございます。しかし、第一義的には定期演奏会が何回目であるかということは重要ではありません。言うまでもなく、その時々々の現役グリーメンがその青春をグリークラブの活動に叩きつけ、その成果を精一杯に発表することに意味があるからです。このような定期演奏会の1回1回の積み重ねが、伝統を醸し出すのだと思います。

ご来場の皆様方には本日の演奏を心ゆくまでお楽しみ頂き、同志社グリークラブへの一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

同志社グリークラブOB会 理事長 芦田 直幸



本日はお忙しい中を第112回同志社グリークラブ定期演奏会にご来場いただきまして誠にありがとうございます。さて、同志社グリークラブは、1904年を創立の年としていますが、その源流は1875年に校祖新島襄がキリスト教主義に基づく同志社英学校を開校したときの、最初の礼拝で讃美歌を歌ったときにまで遡ることができます。このように同志社グリークラブと宗教音楽は深い関わりを持っています。

今宵は、久々にジョスカン・デ・プレの「ミサ・マーテル・パトリス」を演奏してくれるとのことで我々OBは大変喜んでおります。その上、男声合唱の大定番であるタダタケの「富士山」と来れば大興奮です。そして、清水敬一先生と我々が技術顧問の伊東さんが新美徳英と三善晃の作品からどのような音楽を紡ぎだしていただけるのか、それに現役諸君がどれだけ食らいついて行けるのか大変楽しみにしています。



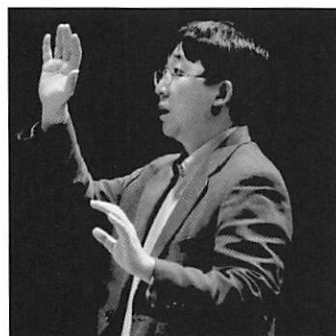


〔演奏会に寄せて〕

1959年5月東京生まれ。高校時代から合唱を始める。1982年3月早稲田大学理工学部電気工学科卒業。指揮法を遠藤雅古、V. Feldbrill、合唱指揮を関屋晋の各氏に師事。現在およそ20の合唱団の指揮を任せられる。合唱とオーケストラのための作品のコーラスマスターを務め、初演した作品も数多い。2005年、京都で行われた世界合唱シンポジウムに於いて講師を務める。国内外の音楽祭・作曲コンクール・合唱コンクールの審査員を歴任。著書に『合唱指導テクニック』（NHK出版）。月刊『教育音楽』（音楽之友社）誌上で『折々の美景』連載中。全日本合唱連盟及びJCDA日本合唱指揮者協会理事、東京芸術大学音楽部ソルフェージュ科及び東京芸術大学附属音楽高等学校講師。

《歌で巡る時》同志社グリークラブとは、伊東恵司先生のお導きで、10年前の定期演奏会で初めて客演指揮させて頂き、今までに4回定期演奏会で指揮する機会を得ました。それは今日歌ってくださるメンバーが大学に入学する以前のことなので、今回の練習では、初めて交流する合唱人とお付き合いすることになり、新鮮で楽しい時間を過ごせました。定期演奏会が112回を数える、というのは素晴らしいことで、そのような歴史ある合唱団の活動と関われることを誇りに思っています。今日の演奏会場である京都コンサートホールには特別な思い出がいくつもあり、そのことにも感慨を覚えています。

今日のプログラムは、4つのステージが、作品の成立も、作曲者の年齢も順を追う構成になっているので、男声合唱の歴史を想う良い場になっていますね。私が指揮をするステージでは、希望を叶えて下さって、私が今一番演奏したい作品と取り組んでくださったことに感謝いたします。芭蕉の句に魅せられた新実さんが紡いだ音に、私は魅せられました。新実さんの最新男声合唱作品と一緒に探検したことをいつか思い出して下さい。



〔演奏会に寄せて〕

京都市在住。1990年同志社大学を卒業（ポストモダン芸術論を専攻）。90年以降多数の合唱団で合唱指導を開始。99年から出場した全日本合唱コンクールでは「なにわコラリアーズ」の10年連続金賞をはじめ複数の合唱団で22個の金賞（12度の特別賞）を受賞。宝塚国際室内合唱コンクール20周年記念大会では海外の団体をおさえ総合グランプリを獲得している。現在は、全国各地で審査員や合唱指導を引き受けるほか「アルティマ声楽アンサンブルフェスティバル（京都）」「コーラスめっせ（大阪）」「オール新作コンサート」等の新規合唱フェスティバル、学生指導者合宿の企画や主催を行っている。また、児童合唱（みやこ・キッズ・ハーモニー）の創設や、世代間を取り結ぶ「京都のわらべ歌プロジェクト」の企画等、合唱を使った多彩な仕掛けを行っており広く各方面からの注目も浴びている。大阪府・京都府合唱連盟理事、日本合唱指揮者協会関西支部事務局次長、21世紀の合唱を考える会合唱人集団「音楽樹」会員。11年カワイ出版より「スチューデントソングブック（共編著）」を上梓。近年では「みなづきみのり」のペンネームで作詩活動を展開。松下 耕、高嶋 みどり、千原 英喜、信長 貴富、相澤 直人、松本 望、北川 昇…などの作曲家により合唱曲が多数作られている。

全国大会を目指してチャレンジした合唱コンクールでしたが、今年も残念ながら関西大会で関西学院に遠く及びませんでした。音楽が勝ち負けではないということは自明のことであり、私も師匠からは繰り返しその様に刷り込まれて来ています。しかしながら、一度は10人台で東西四連に臨んだ同志社グリークラブにとって、現在は技術を上げるため、力を付けるため、ある種の明瞭な結果の出るコンクールが良い試練とチャレンジの場にもなっております。立派なライバルがいることに感謝しつつ、悔しさを胸にさらにたくましく育ってくれることでしょう。

しかしながら、私の目標は合唱コンクール等より遙かはるか向こうにあります。小さな達成感で「自分で自分を誉める」様な事などなく、挫折や悔しさや無念を糧に夢をどんどん膨らませてほしいと思います。皆さんの歌が、他者の人生に影響を与えるものであり、社会を変革するほどの力を持つものであることを私は信じています。後先考えずに熱く熱く歌うことが「途方もない出会いを求める我ら」の回り道であるとも信じています。

私の使命はこの同志社グリークラブが生命を輝かせながら歌声を響かせるのを見守り続けることでありたいのです。無理なく出来ることなど何もありません。力の限りを尽くし生命を燃焼させて、ありったけの声で歌を歌い続けて下さい。



御紹介



ピアニスト 萩原 吉樹



12歳よりピアノを始める。滋賀県立石山高校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。ワイオミング州立大学大学院より奨学金を受け、同研究科に2年間在籍。Performer's Certificate(演奏家証書)を取得。米全国各地で演奏会に出演。帰国後、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。現在、ソロとアンサンブル、またオーケストラ鍵盤楽器奏者として活動中。ワイオミング大学コンチェルトコンクールに入賞、同大学オーケストラとプロコフィエフのピアノコンチェルトを共演。ヒルトンヘッド・アイランド国際ピアノコンクール(米国)にてディプロマ賞を受賞。京都市音楽使節団に選出され中国(西安市)を訪問し音楽会を催す。平和堂財団より新進芸術家奨励賞を受賞。京都フィルハーモニー室内合奏団とモーツァルトのピアノコンチェルトを共演。ピアノを椿久美子、田隈 靖子、ゲアリー・スマートの各氏に師事。パイプオルガンをメアリー・ジョーンズ氏に師事。1999年から2011年までの「(財)神戸市演奏協会」神戸市混声合唱団ピアニストを務める。現在、滋賀県立石山高等学校音楽科、京都女子大学非常勤講師。

専属ピアニスト 松井 萌



京都市立音楽高等学校(現・京都市立京都堀川音楽高等学校)、同志社女子大学卒業。新島賞受賞。京都市立芸術大学大学院修士課程修了。仙田 緑、鶴田 祐子、古新 薫、阿部 裕之、谷 千鶴、松田 康子、坂井 千春の各氏に師事。2001年京都ピアノコンクール本選D部門同小、第二魁夷大阪国際音楽コンクールピアノ部門高等学校の部奨励賞第11回日本クラシック音楽コンクール兵庫地区本選高校の部ピアノ部門好演賞、第7回ショパンの会(祝・21世紀)コンクールピアノ演奏部門Cクラス奨励賞。2009年青山音楽記念館にてソロ・リサイタルを開催。松井 彩との姉妹デュオ(Piano duo Sonare)にて、第4回かやぶき音楽堂デュオコンクール第二位。京都音楽科クラブ、日本音楽表現学会会員。京都橘大学レッスン講師、平安女学院大学委託講師(ピアノ)、京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会「京都子どもの音楽教室」特別研究員。

ヴォイストレーナー 北村 敏則



京都市立芸術大学政学専攻卒業。同大学院修了後ウィーン留学。音楽学部賞及び大学院賞を受賞。第2回日本シューベルト教会(J.S.G)国際歌曲コンクール第1位及び聴衆審査特別賞受賞。第6回ボルツァーノ(北イタリア)歌曲コンクール第1位及びアダ・ヴェルバ賞受賞。第1回青山音楽賞、京都市芸術新人賞受賞。現在、京都市立芸術大学準教授、関西二期会会員、日本シューベルト協会会員。

ヴォイストレーナー 石原 祐介



声楽家、合唱指揮者、ヴォイストレーナー。

京都市立芸術大学、同大学院音楽研究科声楽専攻を卒業、修了。卒業時に音楽学部賞を受賞。第21回飯塚新人音楽コンクール第2位。世界合唱連合(ICFM)主催World Youth Choir、World Chamber Choirの元日本代表メンバー。声楽を灘井 誠、山口 はやとの各氏に、指揮法を青木邦雄氏に、合唱指揮を吉村 信良氏に指示。また、T.カリュステ氏、E.オルテナー氏、松原 千振氏による合唱指揮マスタークラスを終了。現在、神戸市混声合唱団コンサートマスター。京都市立芸術大学非常勤講師。JCDA日本合唱指揮者協会会員。

第84代学生指揮者 東 大生



京都府京都市出身。同志社グリークラブ84代学生指揮者。

指揮を伊東恵司氏、栢森和重氏に師事。5歳からピアノを伊藤嘉代氏に師事、コンクール入賞歴有。京都市少年合唱団に6年間在団。また、中学及び高校時代は管弦楽部にVnパートとして所属。2015年のフェアウェルコンサートにて学生指揮者のデビューを果たす。2016年2月のマレーシア演奏旅行を始め、日々の練習や様々な依頼演奏において積極的な活動を続けている。今年の定期演奏会は多種多様な音楽が揃っており、部員一同で本番に向け挑戦を行ってきた。その結晶を、ご来場頂いた皆様へ届けられれば幸いである。





第壹幕

「Missa Mater Patris」より

I. Kyrie

II. Gloria

III. Credo

IV. Sanctus・Benedictus (※本公演では省略)

V. Agnus Dei

作曲：Josquin Des Prez

編曲：Elliot Forbes

指揮：伊東恵司

-曲目紹介-

ミサ曲とはカトリック教会におけるミサという典礼儀式で用いられている曲です。ミサ曲の基本的な構成としては、「Kyrie」「Gloria」「Credo」「Sanctus」「Agnus Dei」の五曲です。これらの五曲の詩は通常文といい、ミサ曲を作曲する場合必ず同じ典礼文が用いられます。ジョスカン・デ・プレ (Josquin Des Prez 1450頃-1521) は、15世紀末から16世紀にかけヨーロッパの音楽をリードしたフランドル楽派の中で最大の音楽家であり、ルネサンス時代の最高峰に位置する作曲家とも言われています。ちょうどレオナルド・ダ・ヴィンチと同時代に活躍したジョスカンは、レオナルドが美術で果たした役割を、音楽において果たした作曲家であるとも評価されています。

ジョスカンは、1486年から1494年にかけて音楽団への所属、聖歌隊、歌手による活動を通した後、1501年からはフランス国王ルイ12世の宮廷で、1503年から1504年にかけてはフェラーラ公エルコーレ1世の宮廷礼拝堂楽長として活躍しました。1504年ノートルダム教会の主任司祭に就任した以後はここで晩年を過ごし、1521年にこの地で没しています。

デプレの宗教曲の特徴としては、模倣の手法を主要な作曲技法とし、彼の作曲技術が遺憾なく発揮された物であると同時に、端正な美しさも併せ持ち、当時の作曲家にとって規範として見られていたと言われています。

-曲目解説-

I. Kyrie

憐れみゆたかな神への賛歌です。“Kyrie eleison”、“Christe eleison”という文章を通し、自らの罪深さを懺悔するとともに、神への悔い改めを告白する文章となっています。

II. Gloria

神の栄光を讃える賛歌です。冒頭のソロを皮切りに、合唱による神とキリストへの嘆願を含んだ賛美が次々と続きます。

III. Credo

信仰宣言、あるいは使徒信条とも言われる典礼文です。ミサにおいてこの典礼文は、キリスト教徒の信条をまとめた物として重視されており、三位一体の信仰告白と復活、そして来世への生命を待望する、厳格かつ重大な文章となっています。

IV. Sanctus Benedictus

感謝の典礼文です。Sanctusはラテン語で「聖なるかな」という意味であり、この典礼文は冒頭でSanctusを三回唱えるため、三聖頌とも言われます。Benedictusと合わせ、神への讃美と祝福を祈った文章となっています。

V. Agnus Dei

憐れみと平和の賛歌です。“Agnus Dei”「神の小羊」はキリストの事を指し、キリストへの憐れみはKyrieへの再帰を感じさせると同時に、この典礼文では全人類の平和も願っており、天と地の双方に向けた文章となっています。





男声合唱組曲「富士山」より

- I. 作品第壹
- II. 作品第肆
- III. 作品第拾陸
- IV. 作品第拾捌
- V. 作品第貳拾壹

作詩：草野心平
作曲：多田武彦
指揮：東大生

-曲目紹介-

男声合唱組曲『富士山』は1956年12月2日に京都大学男声合唱団によって初演された後、今日まで全国の男声合唱団で親しまれており、まさに日本の男声合唱を代表する一曲となっています。

人気となった理由は数多くありますが、我が団では草野心平の詩が持つミクロから宇宙までの幅広いスケール及び抒情性と、その詩に寄り添いながら、更に聴衆の心に訴えかけるよう計算された多田武彦の手がける曲調に惹かれ、今日の定期演奏会まで練習を続けてきました。

この組曲では草野心平が記した富士山の詩から、以下の5つを抜粋して組曲にしています。

各曲で富士山は、具体的な事象としてだけでなく、しばしば抽象的にも扱われています。豊島与志雄氏は草野心平の書く「富士山」について、『「草野心平詩集」解説』の中で、「…心平さんは富士山そのものだけを歌ってるのではない。存在を超えた無限なもの、日本の屋根、民族精神の無量の糧、として歌っているのだ。」と語っています。

古くは信仰の対象とされ、芸術をはじめとする様々な題材として皆に好まれ、現代に至るまで親しまれている富士山。身近ながら現世とは一線を画すこの存在に、改めて思いを馳せる機会となれば幸いです。

-曲目解説-

I 作品第壹

人が住むより太古の昔から存在し、人々と共に居た富士。その周りでは様々な生きとし生けるものが集まり、天界のような光景を見せています。幻想的な雰囲気纏う太古の富士と現代に生きる筆者のその時代への想いが、曲調を通じて対比されます。

II 作品第肆

初夏の麗らかな川沿いの風景と、何かを憂い顔を覆う筆者。また花環で遊ぶ少女達とそれをじっと見つめる自分。「明と暗」「動と静」が日常風景の中でそれぞれ対比され、その日常の中に富士山が花環越しにそっと入っていきます。

III 作品第拾陸

午久からずっと果てに見える、影になった富士山（黒富士）。陽が沈み、いよいよ富士のシルエットがくっきりと見えた時、筆者は富士山と私たちの間に在る物を感じ取ったのでしょうか。富士山の持つ具体的、抽象的なイメージが対比されます。

IV 作品第拾捌

夕空に線を引く豊畑雲と、地軸につづく富士山が対比されます。この組曲では唯一、富士山は具体的な名称で呼ばれず「黄銅色の大存在」と記されます。それは富士山が持つ象徴としての面を、筆者が改めて強く見出したからではないでしょうか。

V 作品第貳拾壹

雨雲の黒い屏風、その端からいきなり急に見える富士山。暗からの明の対比が曲調を通じてなされた後、天と地を繋ぎ堂々とそびえる富士山が、きわめて明快なコードで高らかに謳いあげられます。





第参幕

男声合唱とピアノのための「三つの時刻」より

- I. 薔薇よ
- II. 午後
- III. 松よ

作詩：丸山薫
作曲：三善晃

二群の男声合唱とピアノのための「路標のうた」

作詩：木島始
作曲：三善晃
指揮：伊東恵司

-作曲者解説-

三善晃(1933~2013)

東京府東京市杉並区阿佐谷（現：東京都杉並区）に生まれ、幼少より、自由学園においてピアノ演奏法、音楽基礎を学んだ。小学校に上がる頃より高校まで、ヴァイオリン演奏法と作曲を平井康三郎、後には池内友次郎に師事した。1960年に東大仏文科を卒業し、1963年から東京藝術大学講師、1966年より桐朋学園大学教授をつとめた。壮年期からは合唱に力を入れ、「二台ピアノと合唱のための」作品に秀作を残している。2000年代からは作品の殆どがピアノと合唱であった。日本作曲界の重鎮として日本をはじめ、世界中の作曲家や音楽界に大きな影響を与えた。合唱曲に関しては、「三善以前」、「三善以降」と言われるほど、彼を前後に書法が大きく変わっており、日本の作曲家に多大な影響を与えた事が窺い知れる。2013年10月に惜しまれつつこの世を去った。

-曲目解説-

『三つの時刻』

三善晃にとって初めての男声合唱曲である。

この曲集に収録されている曲の歌詞は全て作詞者、丸山薫の詩集『一日集』に収録されているものである。一日集（版画社 1936年）の朝暎章に「薔薇よ」、夕映章に「午後」、晷日章に「松よ」の詩が綴られている。「朝暎章」朝暎は朝日、詩人の境涯に夜明けのほのほのとした光が射しそめた意である。「夕映章」夕映の哀愁を彼一流の心象において歌ったものである。「晷日章」の作品は、1936年3月29日に死去した義妹の都枝の死を悼んだものである。一曲一曲は非常に短い、丸山薫の詩の世界をとても精巧に表現している。三善晃によって巧みに作り上げられた、この異なる色をもつ三編の詩の世界を是非お楽しみ頂きたい。

『路標のうた』

作曲者である三善晃の「木島始の詩で音楽が書きたい」というかねてからの願いが叶い、出来た曲である。この曲はテノール、バリトン、ベースの三声×二群の計六パートからなる曲であり、多声部の掛け合いがとても印象的である。今回、私達はこの多声部の大曲を40人にも満たないメンバーで演奏する。

作詞者の木島始は自身の詩に対して

「この『うた』での路標は、かたちのない、というか、かたちをこえたミチシルベ、各人ひとりひとりの、また、ひと対ひとの、また、それぞれの人の集まりのミチシルベ、つまるところ、掴まりそうでなかなか掴まえどころのない、こころのミチシルベで、どういうミチシルベを心に浮べるかは、各人の自由というわけだ。」と話している。私達の演奏を通して、各人のミチシルベを見つけて頂けたら幸いである。





芭蕉の句による無伴奏男声合唱曲「月に詠ふ」

- I.
- II.
- III.
- IV.

作曲：新実徳英
指揮：清水敬一

-曲目解説-

《月に詠ふ》は2014年1月、東京大学音楽部合唱団コール・アカデミーによって委嘱・初演されました。テキストは松尾芭蕉(1644~1694)の俳句。「僕は芭蕉に魅せられた」とは新実さんの言葉です。この作品の前に、歌曲《おくのほそ道一越の国々》(2011)と《おくのほそ道一みちのくへ》(2013)があり、それぞれの女声合唱版も発表されていて、確かに芭蕉に心酔していることが伺えます。

本作は、月にちなむ13の芭蕉の句が選ばれ、4章で構成された男声合唱曲です。各章の句は『おくのほそ道』の句の順により選ばれています。必ずしも芭蕉の旅の順ではありません。芭蕉が再構成している為です。ここにも芭蕉の言う「虚構の被膜」が投影されていると考えられます。つまり、その時々興に乗った名句を刻んだ、と読めるものにも創作が加味されているのです。

例えば、3章に使われた「夜儿窃(ひそか)二虫は月下の栗を穿(うが)ツ」は新実さんの最新の著書「A.E.あるいは希望をうたうこと」によれば、〈深夜、月光のものと栗の実に虫が穴をあけていく。いったいこれは「見た」のか「創造した」のか。／実はこの句が読まれたころ、芭蕉は甥と妾(実質的な妻)と暮らしていた。が、甥と妾は密通し、駆け落ちをした、という説があるらしい〉とあります。「虚構の被膜」越しに倒錯した世界が潜んでいるとも読めるのです。

無伴奏男声合唱として結実した楽曲は、4曲が続けて演奏されます。月の幻想と狂気とが、音の世界へ投企され、非日常へ誘うリズム細胞と、陶酔を伴う響きに縁どられ、妖しく光ります。

Pâtisserie
Le Moule à Tarte

記憶に残る味を求めて…
シェフ 吉野暢人(平成4年卒団)

至川天満駅
地下鉄3線
三井住友
地下鉄御堂筋線
トーヨー
シティホテル

Open 10:00am
Close 8:00pm
定休日 月曜日

※焼き菓子(地方発送も承っております)

フランス菓子工房
ムーラタルト

〒530-0041 大阪市北区天神橋3-1-6
Tel.06-6242-7177 Fax.06-6242-7178
E-mail info@le-moule-a-tarte.com
U R L http://www.le-moule-a-tarte.com

SAZANKA-T
さざんか亭

ご宴会ご予約受承り中!!
最大1室150名様ご利用OK!!
(1フロア貸切200名)

宴の館 さざんか亭 本店

TEL075-231-6479
京・中京区東木屋町三条下ル





■顧問：岸基史 ■ヴォイストレーナー：北村敏則 石原祐介
 ■技術顧問：伊東恵司 ■専属ピアニスト：松井萌

幹事長 中川大治郎
 副幹事長 服部祥堯
 内政 塩谷渉
 小窪圭知 (サブ)
 第84代学生指揮者 東大生
 学生副指揮者 八木和貴
 トップテノールパートリーダー 東大生
 加納雄太 (サブ)
 セカンドテノールパートリーダー 藤島雄磨
 林隆徳 (サブ)
 バリトンパートリーダー 山下洋介
 ベースパートリーダー 山口雄人
 村井夏生 (サブ)
 外政 (京都) 竹内誉満
 塩谷渉 (サブ)
 枇榔秀仁 (サブ)
 千代恵大 (サブ)
 宮本真生 (サブ)
 外政 (大阪兵庫) 稲葉厚介
 国本健吾 (サブ)
 平松聡一郎
 宮本真生 (サブ)
 ステージマネージャー 山口嘖
 竹岡大志 (サブ)
 片岡良介 (サブ)
 堀江恭介
 平佐通
 佐々木周平
 森一就
 堀江恭介
 枇榔秀仁 (サブ)
 亀崎裕貴 (サブ)
 長居寛之 (サブ)
 広報担当 中川大治郎
 竹内誉満
 服部祥堯 (サブ)
 平佐通 (サブ)
 森一就 (サブ)
 宮本真生 (サブ)
 黒澤優太
 西谷祐輝 (サブ)
 市来颯斗
 松本英介 (サブ)
 民秋駿 (サブ)
 矢川太智 (サブ)
 会計 明けゆくや

TOP TENOR
 東大生 (政策4)
 稲葉厚介 (理工4)
 加納雄太 (法3)
 小窪圭知 (生命医科3)
 国本健吾 (商3)
 竹岡大志 (文3)
 遠藤優己 (商2)
 片岡良介 (理工2)
 森一就 (社会2)
 佐々木周平 (文2)
 阿部亮一 (法1)
 濱田尚晃 (社会1)
 川崎克之 (社会1)
 西村俊亮 (理工1)
 高橋侑資 (理工1)
 友石松一郎 (理工1)

BARITONE
 中川大治郎 (政策4)
 塩谷渉 (理工4)
 竹内誉満 (経済4)
 枇榔秀仁 (法3)
 服部祥堯 (理工3)
 堀江恭介 (理工3)
 山下洋介 (理工3)
 千代恵大 (経済2)
 宮本真生 (理工2)
 長居寛之 (法2)
 井出輝 (経済1)
 磯部隆之介 (理工1)
 川村友洋 (文1)
 大西紘司 (政策1)
 藪谷和史 (理工1)

SECOND TENOR
 藤島雄磨 (心理4)
 西谷祐輝 (文4)
 山口嘖 (文4)
 林隆徳 (理工3)
 平松聡一郎 (文3)
 市来颯斗 (理工3)
 民秋駿 (理工2)
 脇岡碧 (経済2)
 八木和貴 (理工2)
 犬丸和音 (社会1)
 村津耕平 (理工1)
 西堂哲史 (理工1)
 佐藤宏樹 (法1)

BASS
 黒澤優太 (経済4)
 山口雄人 (心理4)
 平佐通 (法3)
 松本英介 (理工3)
 村井夏生 (文化情報3)
 亀崎裕貴 (経済2)
 奥山達矢 (法2)
 矢川太智 (文2)
 早田有佑 (法1)
 細田純也 (社会1)
 白井直樹 (理工1)



地中海フーズ
 mediterranean

<http://www.chichukaifoods.com>





今年度の活動

2016年

- 1月23日 ヨット部部歌、消防団団歌の録音
- 25日 同志社高校礼拝 参列
- 29日) 同志社フェア in 熊本県 参加
- 30日) 藍綬褒賞授与による祝賀会 ゲスト出演
- 31日

- 2月16日) マレーシア演奏旅行
- 21日)

- 3月20日) 卒業式 参列
- 22日)
- 26日 社友記贈呈式

- 4月 1日) 入学式 参列
- 3日)

- 13日 今出川チャペルアワー 参列
- 17日 コーラスめっせ in いずみホール及びツイン21アトリウム
- 20日 京田辺チャペルアワー 参列
- 23日 ロームミュージックフェスティバル
in ロームシアター京都(旧京都会館) 出演

- 5月11日 今出川チャペルアワー 参列
- 29日 京都合唱祭 in ロームシアター京都

- 6月 1日 今出川チャペルアワー、京田辺チャペルアワー 参列
- 8日 同志社女子大学讃美礼拝(今出川) 参列
- 12日 同志社校友会愛媛支部 in 愛媛県 出演
- 15日 同志社女子大学讃美礼拝(京田辺) 参列
- 19日 同志社校友会評議会 出演
- 23日 豊春中学校合唱交流会
- 25日 第65回 東西四大学合唱演奏会
in 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

- 7月 6日 今出川チャペルアワー 参列
- 同志社校友会大阪支部 出演
- 16日 祇園祭 寶山コンサート
- 20日 京田辺チャペルアワー 参列
- 29日 映画『地の塩 山室軍平』出演

- 8月24日 三大学サマージョイントコンサート
in 寒梅館ハーディーホール

- 30日) 夏合宿 in 兵庫県八千高原 ホテル谷常
- 9月 4日) 烏丸中学校文化祭 出演
- 15日 2016サークルステーション in 京阪三条駅 出演
- 17日 片桐会 ゲスト出演
- 24日 春学期卒業式 参列
- 30日 秋学期入学式 参列

- 10月 9日 関西合唱コンクール
- 19日 京田辺チャペルアワー 参列
- 26日 今出川チャペルアワー 参列
- 30日 同志社教会特別礼拝 参列

- 11月 2日 京田辺チャペルアワー 参列
- 5日) 同志社校友会福岡支部 in 福岡県 出演
- 6日)
- 13日 ホームカミングデー 出演



↑ マレーシア演奏旅行



↑ 京都合唱祭



↑ 東西四大学合唱演奏会



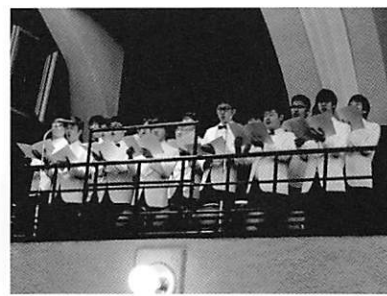
↑ 三大学サマージョイントコンサート



↑ 豊春中学校合唱交流会



↑ 同志社女子大学讃美礼拝



↑ 卒業式



↑ 映画出演



↑ 祇園祭



↑ ホームカミングデー

同志社から3分! JR同志社前駅よこに申込所あります
田辺キャンパス

京都府公安委員会 指定

山城田辺自動車学校

TEL 0120-398046 <http://www.8046.com>



同志社にはグリークラブがある

同志社グリークラブ112年の歩み



- 1904年(明治 38年) 神学科の学生を中心として讃美歌を組織的に歌うようになり、「クワイア」や「ダビデ・クワイア」を称した。他の科の学生も多く参加するようになり、讃美歌や宗教曲だけでなく、ポピュラーや外国の学生歌を歌うことが多くなった
- 1911年(明治 44年) 片桐 哲 氏が合唱団を改革統一し、「同志社グリークラブ」と称した讃美歌(旧)317番「花よりも愛でにし」がグリークラブの産声である。この頃より同志社学内の礼拝や慈善音楽会の活動が多くなる
- 1915年(大正 4年) 名古屋に初の演奏旅行
- 1917年(大正 6年) 第1回満州・朝鮮(当時) 演奏旅行
(以後、1928年まで5回の満州・朝鮮演奏旅行が繰り返された)



同志社グリークラブ 創設者 片桐 哲

- 1923年(大正 12年) 第1回九州・台湾 演奏旅行
- 1931年(昭和 6年) 第1回立教・同志社交歓音楽会
(以後、戦前に3回の交歓演奏会が開催された)
- 1934年(昭和 9年) 創立 30周年記念演奏会
- 1935年(昭和 10年) 同志社創立 60周年記念演奏会
栄光館にて「メサイア」全曲が演奏され、我が国で初めて「メサイア」が全国放送された
- 1941年(昭和 16年) グリークラブとプリムローズ・クラブが合併。「同志社大学学友会修練団修文部音楽班同志社大学男声合唱団」となる
- 1943年(昭和 18年) 学徒出陣壮行音楽会。以後活動一時途絶のやむなきにいたる
- 1945年(昭和 20年) 学園復興学生大会でグリークラブ復活の努力がなされる
- 1946年(昭和 21年) 同志社男声合唱団としてコンクールに出場。このあと正式に「同志社グリークラブ」と改名

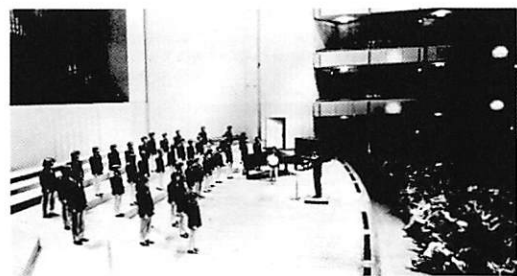


第1回満州・朝鮮演奏旅行(1917年)



創立30周年記念演奏会

- 1947年(昭和22年) 第2回関西合唱コンクール総合第1位
- 1948年(昭和23年) 第3回関西合唱コンクール学生の部第1位
第1回全日本合唱コンクール学生の部第2位 大阪府・大阪市芸術祭奨励賞
- 1950年(昭和25年) 第5回関西合唱コンクール・第3回全日本合唱コンクール学生の部第1位
- 1951年(昭和26年) 東北・北海道演奏旅行 (以後、春夏2週間前後の演奏旅行が定例となり暫く継続)
- 1952年(昭和27年) 第1回東西四大学合唱音楽会開催(以後毎年開催)
- 1954年(昭和29年) 創立50周年記念演奏会(京都・大阪)
第9回関西合唱コンクール・第7回全日本合唱コンクール大学の部第1位
- 1957年(昭和32年) 第12回関西合唱コンクール・第10回全日本合唱コンクール大学の部第1位
- 1961年(昭和36年) ハーバード・グリークラブ演奏会に賛助出演
第1回同志社・関西学院交歓演奏会(以後隔年に開催)
- 1964年(昭和39年) 創立60周年記念演奏会を東京・京都・大阪・神戸にて開催
- 1965年(昭和40年) エール大学グリークラブとの交歓演奏会
同志社創立90周年を記念して「メサイア」演奏会を復活、以後毎年京都の恒例行事となる
- 1967年(昭和42年) ハーバード・グリークラブ、ラドクリフ女子大学、同志社グリークラブ交歓演奏会
- 1974年(昭和49年) 第4回世界大学合唱祭に参加のため渡米
アメリカ各地を演奏旅行
- 1976年(昭和51年) ヘルシンキ大学男声合唱団と交歓演奏会
- 1978年(昭和53年) ウィスコンシン州立大学演奏会に賛助出演
- 1979年(昭和54年) 中国演奏旅行(上海・南京・西安・天津・北京)
- 1980年(昭和55年) プリンストン大学室内混声合唱団 招待演奏会
- 1982年(昭和57年) エール大学ウィッフェンプーフス合唱団とジョイントコンサート
ハーバード大学グリークラブ招待演奏会
- 1983年(昭和58年) アーモスト大学グリークラブと交歓演奏会
ヨーロッパ演奏旅行(スイス・ハンガリー・オーストリア)
- 1986年(昭和61年) ヨーロッパ演奏旅行(東西ドイツ・スイス)
- 1989年(平成元年) ヨーロッパ演奏旅行(西ドイツ・スイス・ギリシャ・オーストリア)
- 1992年(平成4年) ヨーロッパ演奏旅行(イギリス・フランス・ドイツ・オーストリア)
- 1993年(平成5年) 新島襄生誕150周年記念新島メモリアルツアー参加
アーモスト大学・フィリップスアカデミー・ラットラントの
グレース教会等訪問演奏
- 1996年(平成8年) エール大学グリークラブとの交歓演奏会
- 1998年(平成10年) アメリカ演奏旅行(エール大学・スミス大学・アーモスト大学・ポモナ大学等との交歓演奏会)
- 2001年(平成13年) アメリカ演奏旅行(アーモスト大学・ウエストミンスター音楽大学フィリップスアカデミー等訪問演奏)
- 2003年(平成15年) アーモスト大学とのジョイントコンサート
- 2004年(平成16年) グリークラブ創立100周年記念演奏会
- 2014年(平成26年) グリークラブ創立110周年記念演奏会
- 2016年(平成28年) マレーシア演奏旅行
(マレーシア国王御前演奏・ラーマン大学との交歓演奏会等)



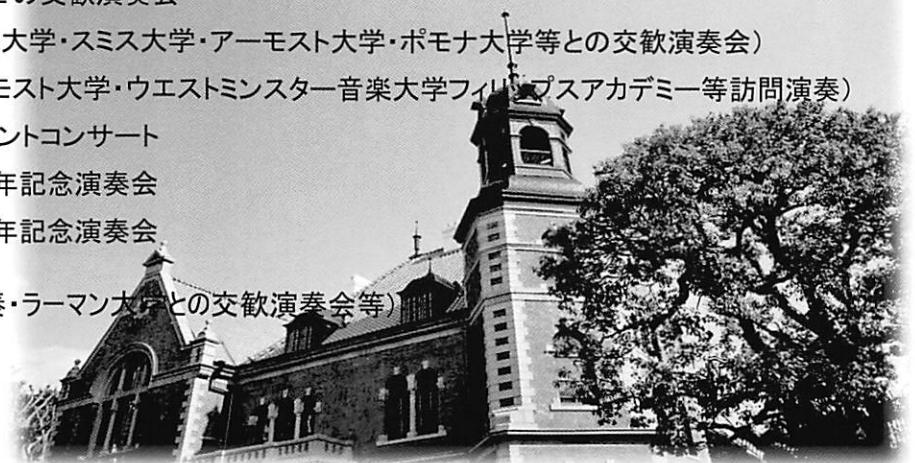
世界大学合唱祭 ニューヨーク・JFケネディセンター



第1回ヨーロッパ演奏旅行 スイス・リヒタースヴィル教会

Who are we? La La La

Doshisha



演奏曲目

◆民謡

- ・ソーラン節
- ・津軽じょんがら節
- ・最上川舟歌
- ・斎太郎節
- ・おてもやん
- ・だんじゅかりゆし

◆合唱・愛称曲

- ・さくら散る
- ・国来、国来よ
- ・鯉のぼり
- ・宇宙戦艦ヤマト
- ・見上げてごらん夜の星を
- ・上を向いて歩こう

◆外国の歌

- ・いざ起て戦人よ
- ・Yesterday
- ・The Lion Sleeps Tonight
- ・Amazing Grace
- ・Ride The Chariot
- ・Beati Mortui
- ・Ave Maria

◆マレーシアの歌

- ・Rasa Sayang
- ・Sejahtera Malaysia



六泊七日の演奏旅行では演奏する機会だけでなく、マレーシアの文化を学ぶ機会や、異国の人たちとコミュニケーションをとる機会などがいくつもあった。

二日目に観光したバトゥ・ケープはヒンドゥー教随一の聖地として多くの人が参拝に訪れるようなところである。その一方で、二百以上の階段を登って洞窟に入っていくというなかなかハードなスポットでもあった。また、階段の途中や洞窟内にはたくさんさんのサルがおり、楽しそうに触れ合っているクリーメンも見られた。

その他にもプトラジャヤでの観光では通称ピンクモスクと呼ばれるプトラモスクへ、イポー市では近郊の洞窟寺院である三宝洞窟寺へ訪れるなどマレーシア特有の文化的なスポットに数多く触れることができた。

一方の異文化とのコミュニケーションについてはホストファミリーと過ごした五日目が当てはまるのである。海外へ行くのが初めてだったクリーメンや英語が苦手なクリーメンにとってはこの演奏旅行において何よりも気がかりなイベントであったとは思いますが、一緒に観光地をまわったり食事などを共にしているうちにどのクリーメンからもそのような不安は消えたように見えた。あるクリーメンはホストファミリーの家の赤ちゃんが泣いた際にタケモトピアノのCMを見せたことで泣き止み、そこから交流が深まっていたとのことらしい。優しいホストファミリーと共にマレーシアでの一日を過ごせたことはこの演奏旅行において大切な一ページとなったことであろう。

グリーンメンは演奏旅行の中で多くの思い出を作ることができた。この記事に貼ってある多くの写真を見てもわかる通り、どのグリーンメンも演奏旅行中の数々のイベントを心の底から楽しんでいたようだ。





今後の 予定

- 2016年12月24日(土) 第52回 全同志社メサイア演奏会
in 京都コンサートホール 大ホール
- 2017年 2月11日(土) 建国記念の日 第112期卒団生のためのフェアウェルコンサート
in 同志社大学 室町キャンパス 寒梅館ハーディーホール
- 2017年 6月25日(日) 第66回 東西四大学合唱演奏会
in 東京都 すみだトリフォニーホール
- 2017年 8月23日(水) サマージョイントコンサート
in 同志社大学 室町キャンパス 寒梅館ハーディーホール
- 2017年12月 9日(土) 第50回 武庫川女子大学音楽部定期演奏会(賛助出演)
in 武庫川女子大学公江記念講堂
- 2017年12月24日(日) 第53回 全同志社メサイア演奏会
in 京都コンサートホール 大ホール

Next... 2018年 1月14日(日)
第113回 同志社グリークラブ定期演奏会
in 京都コンサートホール 大ホール

第112回同志社グリークラブ定期演奏会パンフレット

2016年12月3日(土)
京都コンサートホール 大ホール
平成28年12月3日発行

製作・編集：同志社グリークラブ

林 隆徳 竹岡 大志
森 一就 矢川 太智 奥山 達也 他

シェイプアップしよう! さあ!

JNFA 日本ノルディックフィットネス協会公認
KNWA 関西ノルディックウォーキング協会
大田千賀子アドバンスインストラクター
健康スポーツナース
グループ・個人レッスンご用命ください
09052588077

ステージが映える衣装

お一人お一人の動きに合わせてお創りする衣装

- 男声ステージコート・・・¥16000、より
- ネクタイ各種・・・¥800、より
- 女声ブラウス・・・¥5000、より
- ロングスカート・・・¥9000、より
- ロングドレス・・・¥18000、より

司屋株式会社

大阪市北区芝田1-6-8
TEL 06-6372-2420
阪急梅田駅茶屋町西出口北へすぐ



名物 田毎そば

KYOTO

御蕎麦

SINCE 1867



三条本店 三条通寺町東入 ☎221-3030
府庁前店 京都府庁正門前 ☎255-7775

●営業時間 午前11時～午後9時迄



王朝文化の
匠の技のもと
宇治茶文化を
ご体験ください。

京都本店

京都市四条通富小路角
TEL:075(221)2920

<http://www.fukujuen-kyotohonten.com>



宇治茶の里・宇治でお茶づくり体験と茶料理
宇治茶工房 / 宇治喫茶館 / 宇治茶菓子工房
緑豊かな茶園とお茶の体験・見学
CHA遊学パーク 関西文化学術研究都市内

フレンチと宇治茶・
茶の湯のコラボレーション



東京駅

ふれんち茶懐石 京都 福寿園茶寮
東京駅八重洲口グランルーフ3F
[ご予約・お問い合わせ] TEL 03 (6268) 0290



日本教育旅行

<http://www.net-freeway.com>

合宿・ゼミ旅行・温泉・ボード旅行など
お気軽にご相談下さい。

日本教育旅行株式会社
〒600-8155 京都市下京区西玉水町 287
TEL:075-351-0405
FAX:075-371-7739
担当：小林 未奈



～淡路島 海と山に囲まれた自然豊かな公共の宿～

各種音楽合宿受付中!!

30名様より貸切OK!!



イトワール生石
〒656-2543
兵庫県洲本市由良町由良2605-1
TEL:0799-25-7033 FAX:0799-25-7035

ウコン UKON NO CHIKARA の力

New!

ビタミンB群新配合!!



飲んで
行こう!

～祝 同志社グリークラブ 112周年～

林間学校・自然学校・合宿・スキー・修学旅行・社員研修

各種合宿受け入れ中です。お気軽に御相談ください。



氷ノ山・後山・那岐山国定公園

〒667-1100 兵庫県養父市八千高原
ホテル谷常 ☎ (079) 667-8316(代)
FAX (079) 667-8318



〒667-1124

Tel.(079) 667-8316

兵庫県養父市丹戸八千高原

Fax.(079) 667-8318

<http://www.tanitsune.com>

e-mail: tanitsun@tanitsune.com

卒業してから始まる 「同志社ライフ」があります

同志社人のネットワーク、同志社校友会

国内48支部、海外18カ国28支部^{※1}に展開する同志社校友会。
その歴史は古く1885年(明治18年)の「アルムニ会」発足まで遡る
卒業生団体で、これまで33万人を超える校友会員^{※2}が全世界で
活動しています。

卒業生の親睦やサポートはもちろん、奨学金制度や様々な事業^{※3}
で同志社の諸学校や同志社で学ぶ学生、生徒、児童の支援を行い、
同志社全体の発展の為にワールドワイドに活動を行っています。



下宿生交流会



THE GRAND REUNION

The 1ST
GRAND REUNION
国立京都国際会館 イベントホール
2014.02.15



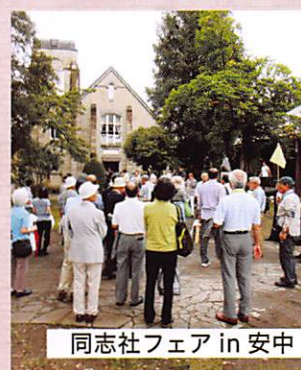
同志社フェア in 熊本



同志社マルシェ



100円朝食



同志社フェア in 安中

- ※1. 2016年9月現在
- ※2. 同志社大学、同志社中学校・高等学校、同志社香里中学校・高等学校、同志社国際中学校・高等学校、同志社小学校、同志社国際学院初等部・国際部を卒業した者又は別科を終了した者。
- ※3. 校友会事業は会員お一人お一人の貴重な会費で運営しております。

同志社校友会支部一覧

URL: <http://www.doshisha-alumni.gr.jp/shibu/shibu01.html>



同志社校友会本部 事務局

〒602-0867 京都市上京区寺町通丸太町上ル同志社校友会 | TEL: 075-251-4393 | FAX: 075-253-2171
URL: <http://www.doshisha-alumni.gr.jp> | MAIL: doshisha.alumni@gmail.com

パーティー会場の扉が開かれた瞬間にその美しさに思わず息をのむ花嫁姿。
 幼いころから憧れていた舞台でまとう運命の一着はどこまでもこだわりたい！
 ベルクラシックならラブリーでキュート
 一番自分らしいドレスが見つかるはずです。

神戸・三宮	ベルクラシック神戸 http://weddingbellclassic.co.jp/kobe/ TEL:078-232-3390
姫路	ベルクラシック姫路 http://www.bellclassic.co.jp/kinki/himeji/ TEL:078-222-8800
姫路	ザ・ロイヤルクラシック姫路 http://weddingbellclassic.co.jp/royal_himeji/ TEL:079-222-1200
兵庫	アールベルアンジェ豊岡 http://www.bellclassic.co.jp/kinki/toyooka/ TEL:0796-26-2255
奈良	アールベルアンジェ奈良 http://www.bellclassic.co.jp/kinki/nara/ TEL:0742-47-1200
南大阪	アールベルアンジェ堺 http://weddingbellclassic.co.jp/sakai/ TEL:072-252-1200
大阪	ベルクラシック空港 http://www.bellclassic.co.jp/kinki/kuko/ TEL:06-6857-1200
東大阪	ベルクラシック大阪 http://www.bellclassic.co.jp/kinki/osaka/ TEL:06-6788-1200
京都	アールベルアンジェチャペル嵯峨野 http://www.bellclassic.co.jp/kinki/sagano/ TEL:075-861-0555

自分らしいウエディングを叶える式場へ

ベルクラシックのこだわりが詰まった

ウエディングドレス



THE BELLCLASSIC
 Group

第 112 回定期演奏会 CD・DVD ご注文用紙

本日は第 112 回同志社グリークラブ定期演奏会にご来場頂き誠にありがとうございます。
本用紙にて本公演の CD・DVD をご注文頂けます。必要事項をご記入の上、点線部分から切り取りのう
え、ロビーにございます CD・DVD 注文用紙回収ボックスにお持ちください。
尚お支払いは、後払いとなっております。商品郵送時に請求書を同封させていただきますので、商品到着後
にお支払いいただきますようよろしくお願い申し上げます

《控え用紙》

種類	価格	ご希望枚数
CD	¥2,500	枚
DVD	¥3,000	枚

※送料は無料です

お問い合わせは、資料備品担当（堀江）までご連絡下さい。
電話：080 - 6398 - 3250 アドレス（堀江）：dgleeme@gmail.com

-----キトリ-----

《提出用紙》

種類	価格	ご希望枚数
CD	¥2,500	枚
DVD	¥3,000	枚

・お名前（ふりがな）	電話
	(FAX)
	E-Mail @
・ご住所 〒	